

ウイルス肝炎に関するパネルディスカッション メインテーマ「肝炎・肝がんの最新治療」

日 時：平成23年5月28日（土）14：00～17：00
対 象：一般の方々、医療関係従事者（入場無料）
会 場：山梨県立文学館（甲府市貢川1-5-36）
主 催：財団法人 ウイルス肝炎研究財団
共 催：社団法人 日本肝臓学会
後 援：厚生労働省、山梨県、山梨県医師会、NHK甲府放送局、
山梨日日新聞社

プ ロ グ ラ ム

〈総合司会〉

榎本 信幸 山梨大学大学院医学工学総合研究部 教授

■開会挨拶

鈴木 宏 財団法人ウイルス肝炎研究財団常務理事
神ノ田 昌博 厚生労働省健康局肝炎対策推進室長
古屋 博敏 山梨県保健福祉部長

■パネルディスカッション

〈座長〉 榎本 信幸 山梨大学大学院医学工学総合研究部 教授

〈パネリスト〉

1. 肝炎からの発がんについて
小池 和彦 東京大学大学院医学系研究科消化器内科学 教授
2. B型肝炎：我が国における感染者の実態と最新の治療
持田 智 埼玉医科大学消化器内科・肝臓内科 教授
3. C型肝炎の最新治療
竹原 徹郎 大阪大学大学院消化器内科学 教授
4. 肝がんに対する最新の内科的治療
泉 並木 武蔵野赤十字病院 副院長
5. 肝がんの外科治療・肝切除と肝移植について
国土 典宏 東京大学肝胆膵外科 教授

〈質疑応答〉

■閉会挨拶

榎本 信幸 山梨大学大学院医学工学総合研究部 教授